



2026年1月28日

各 位

会社名 株式会社フライヤー
代表者名 代表取締役CEO 大賀康史
(コード番号:323A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役CFO 望月剛
(TEL 03-6212-5115)

当社代表取締役 大賀康史、販売パートナーである株式会社山櫻主催のウェビナーに登壇～「flier business」の販売ネットワーク強化と、「学習する組織」構築の支援加速～

本の要約サービス「flier(フライヤー)」を運営する株式会社フライヤー(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:大賀 康史、以下「当社」)は、2026年2月3日に、当社の販売パートナー(代理店)である株式会社山櫻(本社:東京都中央区、代表取締役社長:市瀬豊和、以下「山櫻社」)が主催するウェビナー「企業の土台を強くし、『学習する組織』を実現するには」に、当社CEOの大賀康史が登壇することをお知らせいたします。

NAMEROOM

企業の土台を強くし、
「学習する組織」を実現するには？

社員の主体性を育む学習環境のつくり方

2/3 火 12:00-12:45

参加無料

株式会社フライヤー
代表取締役 CEO
大賀 康史 氏

1. 登壇の背景と目的

当社の主力事業である法人向け人材育成ソリューション「flier business」は、社員の自律的な学びを促し、「組織の学びの文化醸成」を支援しています。今回、当社の強力な販売パートナーである山櫻社主催のウェビナーに登壇することで、以下の成果を目指します。

- パートナーシップの深化と販売網の拡大:幅広い顧客基盤を持つ山櫻社との共同施策により、同社の顧客層に対して「flier business」の認知を広め、新規導入の加速を図ります。
- 「学習する組織」への進化を支援:生成AI時代において重要性が増している「リカレント教育」や「キャリア自律」といった経営課題に対し、スキマ時間を活用した柔軟な学習環境の構築方法を提示します。

- HRソリューションとしてのプレゼンス向上:「時間がない」「環境がない」といった日本企業の育成課題に対し、「flier business」が組織全体の競争力を最大化する有効なソリューションであることを、経営層および人事担当者へ訴求します。

2. 開催イベントの概要

- **イベント名:** 企業の土台を強くし、「学習する組織」を実現するには
- **日時:** 2026年2月3日(火曜日) 12:00 – 12:45
- **主催:** 株式会社山櫻
- **主な内容:**
社員の主体性を引き出す学習環境の構築方法、学びを文化として定着させる仕組みや最新事例の解説
- **登壇者:**
大賀 康史 氏 (株式会社フライヤー 代表取締役CEO)
- **会場:** WEB会議システム「Zoom」によるウェビナー
- **対象:** 経営層、人事、研修部門のご担当者様
- **費用:** 無料
- **申込方法:** 下記サイトの申込フォームより
<https://nameroom.jp/260203>

【株式会社山櫻について】 山櫻社は、1931年の創業以来、名刺や封筒を中心としたオフィス向け紙製品を手がけ、長年にわたり国内市場を牽引してきた老舗企業。現在は紙製品事業に加え、クラウド名刺発注管理サービス等のデジタルトランスフォーメーション(DX)支援事業も幅広く展開。全国の多種多様な企業を顧客に持ち、企業の「出会い」を支えてきた同社は、当社の主力サービス「flier business」の重要な販売パートナーであり、両社の強みを活かした法人向けソリューションの提供を推進しています。

3. 今後の見通し(業績への影響)

本件が当期(2026年2月期)の業績に与える影響は軽微です。しかしながら、販売パートナーとの強固な連携に基づくマーケティング活動は、効率的な新規顧客獲得および強固なリカーリング収益基盤の構築に資するものです。当社は今後も、パートナー企業との協業を強化し、中長期的な企業価値向上に努めてまいります。

以上